

玉川クリニック



公益財団法人 日産厚生会
玉川クリニック
【水曜定休】
【診療のご案内】
診療時間
午前 10:00~12:30
午後 14:00~17:00
診療科目
内科/眼科/はり・灸
皮膚科
取扱い健康診断
人間ドック—般健康診断
産入れ替健康診断
世田谷区健康診断
乳がん検診 他
関連病院
公益財団法人 日産厚生会 玉川病院

玉川クリニック

玉川クリニック

玉川クリニック
NISSAN TAMAGAWA CLINIC
TEL. 03-5708-3871

I 概要

所在地 〒158-0094
東京都世田谷区玉川3-15-17
玉川高島屋S.C西館
TEL 03-3709-3281

開設年 昭和44年
所長 長 晃平
標榜科目 内科、眼科、皮膚科、
人間ドック・各種健康診断

●各種認定医制度に基づく認定項目

2023年3月常勤医

氏名	認定機関	認定資格
長 晃平	日本内科学会	総合内科専門医／指導医
	日本呼吸器学会	専門医／指導医
	日本呼吸器内視鏡学会	気管支鏡専門医／気管支鏡指導医
	日本病院会	病院総合医
	日本医師会	認定産業医
	各都道府県	身体障害者福祉法指定医(呼吸器機能障害の診断) 難病指定医
小澤 志朗	日本内科学会	総合内科専門医／指導医
	日本呼吸器学会	専門医／指導医
	日本呼吸器内視鏡学会	気管支鏡専門医／気管支鏡指導医
	日本医師会	認定産業医
	各都道府県	身体障害者福祉法指定医(呼吸器機能障害の診断)
川口 笛美	日本眼科学会	専門医

事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

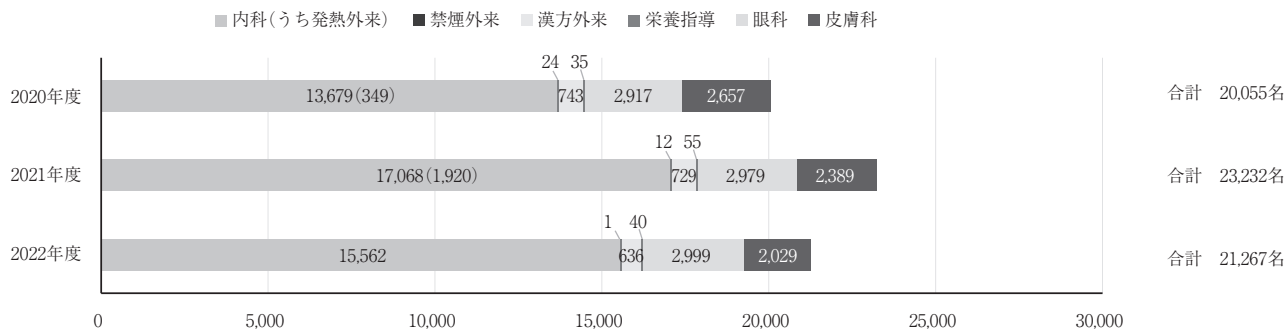
佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

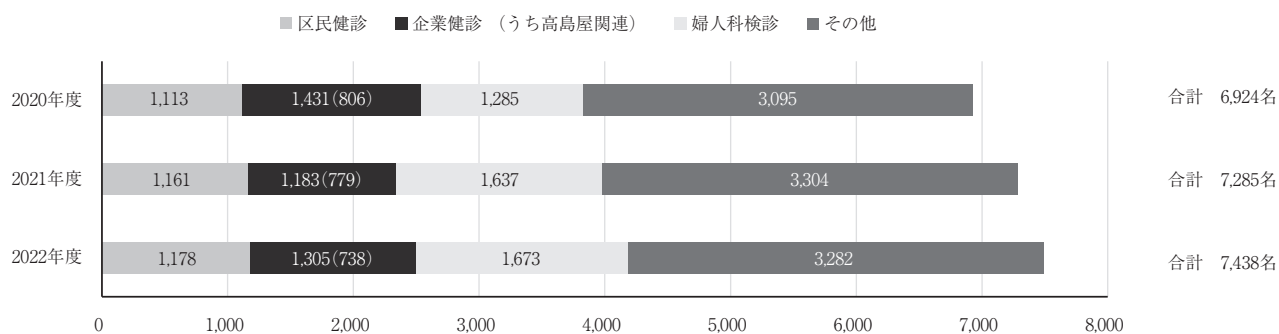
日産厚生会診療所

Ⅱ クリニカルインディケーター

●患者統計



●健診受診者統計



※婦人科検診(乳がん・子宮がん検診)

※その他(人間ドック・扶養者健診・法令健診・予防接種等)

Ⅲ 業務実績

スタッフ(2023.3現在)

医師：常勤 2名 長 晃平(所長/内科)、川口笛美(眼科医長)
 非常勤24名 小澤志朗(名誉所長/内科)、石田和之(漢方)、坂本芳雄(内科)、加藤多津子(内科)、天野由紀(内科)、鈴木瑤子(内科)、岩本正照(内科)、佐藤 康(外科)、高畑史子(乳腺)、原田華子(乳腺)、稲荷 均(乳腺)、大石陽子(乳腺)、春山優理恵(乳腺)、佐藤良治(整形)、大鷹美子(婦人)、白井玲子(婦人)、河合匡子(皮膚)、関東裕美(皮膚)、森須祥子(皮膚)、中村京香(皮膚)、鈴木理夏(皮膚)、今井杏里(皮膚)、安達千紗(皮膚)、高田裕子(皮膚)

看護師：常勤 3名 佐々木優子(師長)、永森優子、今中智湖
 非常勤 2名 南波ゆかり、浪岡順子

放射線技師：常勤 1名 佐伯華淑
 非常勤 2名 花村晴美、田中利則

生理検査技師：非常勤11名 岸 伸昭、岡田亜希子、川崎絵里、富樫保行、前田奈緒子、坂上由美子、神谷美雪、杉田雅彦、前田奈緒子、田村弘子、明和鮎子

視機能訓練士：非常勤 1名 吉田栄子
 管理栄養士：非常勤 1名 星 正子

事務：常勤 4名 鍵小野 宏(事務長)、吉井百合(係長)、塩見亜紀、三ツ木陽子
 非常勤 3名 瀧澤典子、石井恵美、植松香織

活動状況

1. 2022年5月末日で2か年内科勤務された鳴山医師が新規開業のため退職された。消化器内科医としてご活躍し、当クリニックに貢献していただき、感謝申し上げます。彼女に匹敵する常勤医の獲得には時間を要するため、外来表②のように非常勤医で分担いただくこととした。結果、内科受診数は△1,506人(△9%)となったが、2023年度の回復を期したい。7月下旬に職員間でコロナ4名罹患し医療継続の困難に直面したが、縮小

医療の形で継続できた。小澤名誉所長をはじめ職員皆の奮闘に感謝申し上げます。クリニックはポストコロナ、働き方改革、救急医療体制、経営等の多角的検討を踏まえ、2023年度からの休日閉院、水曜開院へのスイッチを目指し、2023年1月にはその前段階として祝日診療を終了したため、△3の祝日診療減となった。上記活動の結果は3.に記載した。2023年4月以降の水曜日の医療活動の充実に努めたい。

2. 医師診療体制

外来表① 2022年5月31日まで

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
内科	長 鳴山 小澤(2、4)	長(AM) 鳴山 小澤	休 診 日	長 鳴山	長 鳴山 小澤 佐藤康	長(1、3) 鳴山(2、4) 小澤(2、4AM) 加藤(1、3、5AM) 石田(2、4漢方)	田村(1) 長谷川(2) 鳥海(3) 安田(4) 坂本(5)
眼科	川口	川口		川口	川口	川口(AM)	
皮膚科		東邦大(PM)		東邦大(PM)			東邦大(PM)
乳腺科					原田(1、3PM)	大石(3PM) 癌研(1、2、4PM)	
婦人科		白井(PM)			大鷹(1、3PM)		
整形外科				佐藤(2、4PM)			

事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

日産厚生会診療所

外来表② 2022年6月1日より

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
内科	長 天野 小澤(2、4)	長(AM) 鈴木 小澤	休 診 日	長 坂本 岩本(AM)	長 佐藤康(AM) 小澤	長(1、3) 坂本(4) 小澤(2、4AM) 加藤(1、2、3、5AM) 石田(1、3、5AM)	田村(1) 長谷川(2) 鳥海(3) 嶋山(4) 坂本(5)
眼科	川口	川口		川口	川口	川口	
皮膚科		東邦大(PM)		東邦大(PM)			東邦大(PM)
乳腺科					原田(1、3PM)	大石(3PM) 癌研(1、2、4PM)	
婦人科		白井(PM)			大鷹(1、3PM)		
整形外科				佐藤(PM)			

3. 患者数および収支

新型コロナウイルス感染症は第6波(1-4月)、第7波(7-8月)、第8波(12-1月)と2022年度も流行を繰り返したため、コロナ発熱外来の継続、コロナワクチンの個別接種を公益活動として継続した。発熱外来は7-8月の第7波、12-1月の第8波を中心に年間1,984人(陽性824人(41.5%))と前年とほぼ同様数であったが、陽性数、陽性率は上昇。うち適格例99例にモルヌピラビル(ラゲブリ

オ)を投与した。コロナワクチンは4回目92人、5回目10人に個別接種した(前年1回目168人、2回目168人、3回目164人)。2022年度受診数、収支は下表に記載した。一般診療は対前年度比では19,283/21,312で△9.0%と低下したものの、発熱外来、社会的PCR活動により総収益は大きく増加した。

	総数	一般診療	健診診断	発熱外来
2021年度	30,517人	21,312人	7,285人	1,920人
2022年度	28,705人	19,283人	7,438人	1,984人

	総収益	総支出	収支
2021年度	301百万円(うち補助金1.6百万円) (うち世田谷PCR活動33百万円)	278百万円(27百万円)	23百万円(6百万円)
2022年度	413百万円(うち補助金14百万円) (うち世田谷PCR活動130百万円)	364百万円(114百万円)	48百万円(17百万円)

4. 産業医としての職務

- 1) 玉川高島屋、東神開発株式会社、センチュリー&カンパニーの産業医としての業務
 - ①安全衛生委員会に出席(月1回、小澤医師)。
 - ②就業意見書作成126件、ストレスチェックの実施および高ストレス者に対する面接指導0件。
 - ③ストレスによるうつ病、適応障害患者、病気療養中患者に対する職場復帰後の支援。
 - ④玉川高島屋社員、東神開発社員を対象に行う予定の健康セミナー講演は、コロナ禍で継続中止。

5. 設備面

- 1) 胃ファイバースコープ洗浄機更新(2022年4月)
- 2) 自動精算システム導入(2022年7月より運用開始)
- 3) マンモグラフィピユア増設(2022年8月)
- 4) 新型コロナウイルス遺伝子検査装置導入(2022年10月)
- 5) 身体組成計測器購入(2023年3月)

6. 人事面

- 嶋山文子医師：退職(2022年5月31日)
- 天野由紀医師：月曜日内科、消化器外来(6月～)
- 鈴木瑤子医師：火曜日内科、呼吸器外来(6月～)
- 坂本芳雄医師：木曜日内科、呼吸器外来(6月～)
- 佐藤 康医師：金曜AM外来(4月～)
- 岩本正照医師：木曜日AM糖尿病外来(6月～)
- 佐藤良治医師：木曜日PM外来(隔週→毎週)
- 加藤多津子医師：土曜日AM
(第1、3、5→第1、2、3、5週)